

# 【広島市消費者物価指数】

## 1 平成23年4月の動向

- 広島市総合指数（100.3）は前月比で3か月連続の上昇。前年同月比は2か月連続の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.4）は前月比で3か月連続の上昇。前年同月比は平成21年3月以来、25か月ぶりに上昇。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.8）は前月比で3か月連続で上昇。前年同月比は平成21年3月以来、25か月ぶりに上昇。

## 2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.3	0.3	0.6
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	100.4	0.3	0.7
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.8	0.3	0.2

## 3 前月からの動き

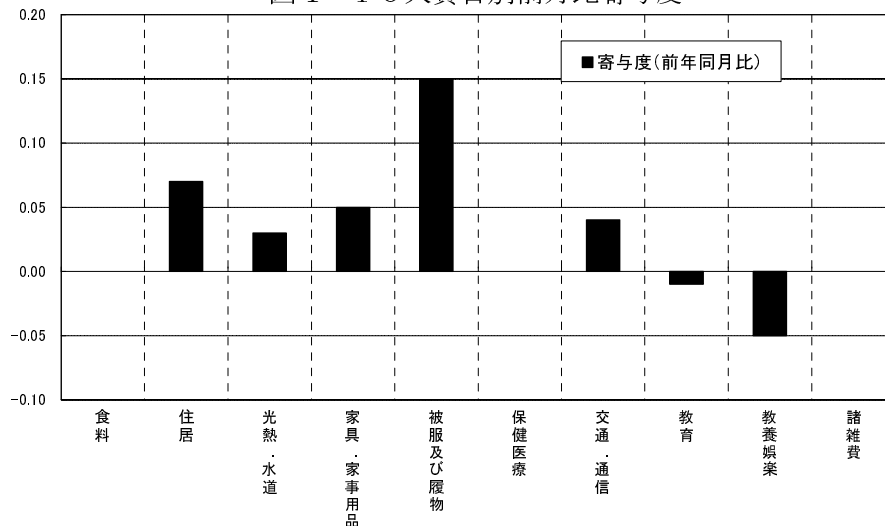
～被服及び履物は上昇。教養娯楽は下落。～

### (1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.3	103.1	99.9	107.3	81.6	106.8	97.4	100.7	93.3	92.5	107.3
前月比 (%)	0.3	0.0	0.4	0.4	1.9	2.9	▲ 0.1	0.3	▲ 0.2	▲ 0.5	0.0
寄与度	0.3	0.00	0.07	0.03	0.05	0.15	0.00	0.04	▲ 0.01	▲ 0.05	0.00

(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目  
 被服及び履物：洋服（前月比 5.5%，寄与度 0.13）等  
 住 居：家 賃（前月比 0.5%，寄与度 0.08）等

図1 10大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したものの、本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
項 目 (主な品目名)	前月比	項 目 (主な品目名)	前月比
洋服 (背広服〔夏物〕 等)	5.5%	果物 (いちご 等)	▲9.1%
家賃 (持家の帰属家賃〔木造中住宅〕 等)	0.5%	教養娯楽用品 (トレーニングパンツ 等)	▲2.3%
自動車等関係費 (ガソリン 等)	0.9%	履物類 (婦人靴 等)	▲4.6%
シャツ・セーター類 (婦人Tシャツ〔半袖〕 等)	5.3%	交通 (航空運賃 等)	▲0.5%
調理食品 (うなぎかば焼き 等)	1.6%	菓子類 (アイスクリーム 等)	▲0.6%

4 前年同月からの動き

～諸雑費、交通・通信が上昇し、住居が下落。～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.6	0.1	▲0.9	2.7	▲0.5	1.7	▲0.8	1.8	▲0.2	▲0.8	5.7
寄与度	0.6	0.03	▲0.17	0.18	▲0.01	0.09	▲0.03	0.25	▲0.01	▲0.08	0.36

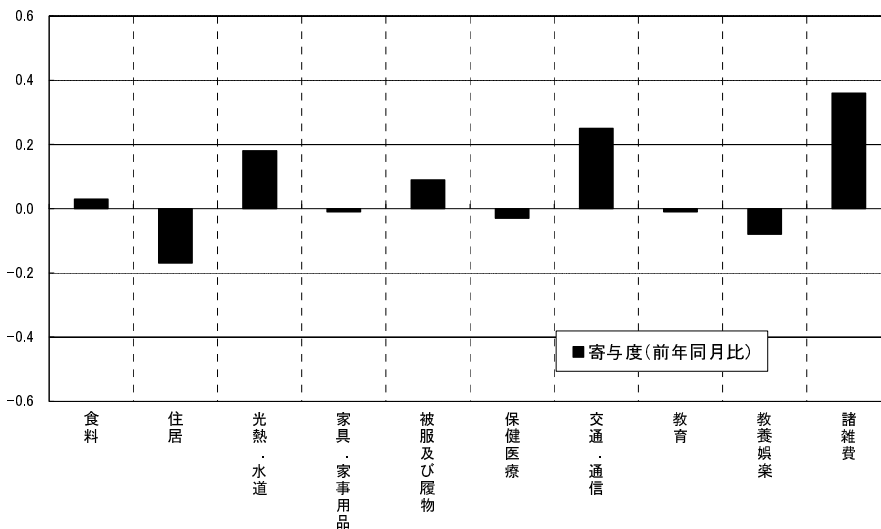
(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

諸 雑 費：た ば こ (前年同月比 38.6%， 寄与度 0.25) 等

交 通 ・ 通 信：自 動 車 等 関 係 費 (前年同月比 3.4%， 寄与度 0.26) 等

住 居：家 賃 (前年同月比 ▲0.8%， 寄与度▲0.13) 等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
費 目 (主な品目名)	前年同月比	費 目 (主な品目名)	前年同月比
自動車等関係費 (ガソリン 等)	3.4%	野菜・海藻 (ねぎ 等)	▲5.1%
たばこ (たばこ〔国産品〕 等)	38.6%	家賃 (持家の帰属家賃〔木造中住宅〕 等)	▲0.8%
他の諸雑費 (傷害保険料 等)	6.9%	穀類 (食パン 等)	▲4.7%
肉類 (牛肉〔国産〕 等)	5.1%	教養娯楽用品 (トレーニングパンツ 等)	▲2.5%
他の光熱 (灯油 等)	25.8%	教養娯楽用耐久財 (テレビ〔薄型〕 等)	▲15.5%